

連合山形

2014年度「第1回組織拡大委員会」

5月14日「大手門パルズ」を会場に「1000万人連合実現」をめざし、連合山形「第1回組織拡大委員会」を34名の参加により開催されました。

大泉会長は「1000万人連合実現に向けて、連合・構成組織・地方連合が三位一体となり、目標達成に向け汗をかき行動をお願いしたい。」と挨拶。

連合本部総合組織局永井局長より「1000万連合実現プラン」について、①1000万連合の全体像②新たな「組織拡大行動」③三位一体での組織化④地方連合会の三つの役割⑤組織拡大の本質と留意点について、各地方連合会の組織拡大の取り組みの実例を紹介しながらレクチャーを受けました。

その後、①2014年度組織状況について②2014年度連合山形組織拡大の具体的な取り組みについて③各構成組織の2014年度「組織拡大目標」について、地域協議会での具体的な取り組み、構成組織での具体的な取り組みについて、組織化を進める具体的企業名をあげながら状況について情報交換を行いました。

また、会議の冒頭で山形県高退連伊藤会長より、高退連も組織拡大に取り組んでおり退職者の高退連加入への要請がありました。

最後に大泉会長より「組織化に教科書はない。机上の上で考えていても組織化はできない。ターゲットを分析し、訪問活動で行動し、失敗しながら経験を積み重ねることが組織拡大実現を成功することである」とまとめ、組織拡大への取り組みに対する決意を新たにしました。



